

保護者の皆様

令和4年5月31日  
松阪市立射和小学校

## マスクの着用について

日頃は本校の教育活動にご理解ご協力をいただきまして、ありがとうございます。  
報道でもありましたように、この度政府における「マスク着用の考え方について」  
が以下のように示されました。

- ・2メートル以上を目安に、周りの人との距離が確保できる場面では、屋内で会話をする場合を除いて着用の必要はない。
- ・屋内で会話をする場合でも、十分な換気などの対策をとっていれば外すこともできる。
- ・距離が確保できない場面でも、屋外で会話をほとんどしない場合には着用の必要はない。

また、熱中症の事故の防止についての文部科学省の文書では、以下のようになっています。

熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すようご対応ください。その際は、換気や児童の間に十分な距離を保つ、近距離での会話を控えるなどの配慮をすることが望ましいですが、熱中症には命に係わる危険があることを踏まえ、熱中症への対応を優先するようお願いします。

また体育の授業におけるマスクの着用は必要ありませんが、感染リスクを避けるためには、児童の間隔を十分に確保するなどの取り扱いをしてください。

さらに、文部科学大臣は答弁で「登下校時は、会話を控えるよう注意した上で、マスクを外すよう指導すること」「体育の授業では、屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館なども含め、マスクの着用は必要ないこと」などとしています。

これらのことから本校でもこれまで通り、マスクの大切さを十分に理解しながら「場面に応じて着用について判断していく」という考えも大切に、子どもたちがより安全に学校生活を送れるように指導をしていきたいと考えております。

これまでの長いマスク生活が、子どもたちにとっても当たり前のこととなり、熱中症のリスクが高い時でも、マスクを外すことに抵抗感を持っている子が多いのも事実です。熱中症等のリスクやマスク着用の負担感個人差があることをしっかりと伝え、マスクを外していることに対して誹謗中傷がないように留意して指導していきたいと考えております。

またご家庭でも「マスクの着用について」お子さんとお話ししていただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。